

---

# それなのに

葵 景子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

それなのに

### 【Zコード】

Z9274A

### 【作者名】

葵 景子

### 【あらすじ】

とにかく、こうゆうことがあったんですね。私が一番読んでもういたいものです。結構力作なので、評価してください。

なんだか損をした気分になる。

なにもかも。

恋だつて

勉強だつて。

「絶対好きな人作らないでね。浮氣しないでよ。」

「俺はしないから。お前こそだし。」

3カ月前に彼と、いや、彼だつたひとと交わしたことばだった。  
大好きで、恋は一途な彼だし、軽い遠恋でも大丈夫だろうと思つて  
いた。  
なのに。。。

「なんかあ、ユッケに、彼女いるみナニいなんやけど、別れナニ  
ん ???」

友達からの久しぶりのメールで、驚いた。

ユッケというのが、彼。

何で、彼があたしにメールで教えてくれなかつたのか、何で彼女が  
いるのか

信じられなかつた。

ただ、今あたしはすつごく損をした氣分になつた。

転校をした学校で、いろんな人に告られたのに、あたしは今の今まで彼を理由に振つていた。

それなのに、

彼はなにも言わずにいつのまにかあたしの「彼」をやめていたのだ。

それなら、学校に良いと思う人だつていたのに。。。

あたしは、商人の子供でもあるせいか、すぐには「損」か「得」かを考えてしまつ。

そういうふう、昔からこのことについては、ずっと損をしていると思つてゐる。

このことと書つのは。。。

あたしは、小学生の頃からずっと塾に通い続けており、学校のテストはとても良くて、塾ではまあ、上の中くらいだった。

なのに、いつも先生達は悪い成績を付けてきた。特に、中学の先

生。

テストは良くて、提出物を出していても、5段階評価中3などというのが、いつも特定の科目であった。

そして、中3の一学期。

通知表をもらつてみたら、また、ある教科が3だつた。  
何でまた。

そう思つていたが、あたしは成績をあげるようには言わなかつた。  
そんな事をしてあがるようだつたら、元が低くつけてあるのと同じ  
と考えたからだ。

それなのに

「中間、期末も80点90点取つているのに、成績3で良いのかな  
〜? ?」

そう、その科目の教科の教師が言つた。  
まわりにたくさん人がいるのに。

それを聞いたとたん、あたしはただ、呆然とした。

なら、上げてほしいといえば、上げてくれるのだろうか???  
それなら、上げて普通の成績になるように、元が低く付けられてい  
るという事になるじゃないか!!!!

この教師は、そんな事を平然としてやつといて良いのだろうか。。。

そして、あたしは新しい学校に転校することを決めた。

あ、

今わかつた。

あたしが彼と別れたのも、  
転校しなきやいけない原因を作ったのも、

全部

そいつのせいだったんだ。

それなのに……！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9274a/>

---

それなのに

2011年1月27日14時41分発行